PDFファイル作成手順

作成手順の基本的な流れは以下の通り

(一度プリントアウトしたものをスキャナで読みとった画像をPDF化したものは 不可)

- 1)「PDF設定」として「高品質印刷」(「プレス品質」「PrintOptimized」など)を選択
- 2) 「すべてのフォントを埋め込む」にチェック、 「埋め込めなかったときの処理」を「ジョブをキャンセル」を選択 「常に埋め込まれないフォント」が"空欄であること"を確認
- 3) 上記の設定を保存し、保存した設定を用いてPDFファイルを作成
- 以下に、Windows版 Acrobat での手順を示します Mac 版については、マニュアルや下記などをご参考下さい。 http://www.miyagi.kopas.co.jp/guide/guide.html

Windows版 Adobe Acrobat 9 での手順

手順1) F) ファイル → P) 印刷 をクリックし、 プリンタに 「Adobe PDF」を選択

> ※ Adobe Distiller の無い Elements エディションでも可能なプリンタ設 定による方法を示していますが、 Adobe Distiller を介するなど他 の方法でもPDF設定の作成は可 能です。なお、他の方法による場 合のPDF設定の作成も、以下の 説明に準じて行って下さい。



手順2)「Adobe PDF」の「プロパティ(P)」ボタン をクリック



| 手順3) 「PDF設定(S)」に「高品質印刷」を選 | ▲ Adobe PDF のドキュメントのプロパティ ▲ Adobe PDF のドキュメントのプロパティ ▲ Adobe PDF 設定 Adobe PDF 設定 Adobe PDF 支書の作成に使用します。印刷時の画質を最大限に保つとができます。デ スクトップブリンタでの印刷またはブルーフ用に適しています。この設定で作成された PDF ファイルは、Acrobat |
|---|--|
| 択し、「編集(E)」ボタンをクリック | および Adobe Reader 50 以降で間にとかできます。 PDF 設てい ▲ Adobe PDF セキュリティ(Q): ▲ Adobe PDF セキュリティ(Q): ▲ Adobe PDF (存在フォルダ(E): ▲ Adobe PDF の保存先を確認 ● 金融(Q) ▲ Adobe PDF あま示(W) ○ 大書情報を追加(Q) ■ 成功したジョブのログファイルを削除(L) ■ 既存の PDF ファイルの上書きを確認(R) |
| 手順4) フォント ・「すべてのフォントを埋め込む」のチェック確認 ・埋め込めなかったときの処理を「ジョブをキャンセルする」にする (埋め込み不可のフォントを知らずに使用することを回避するため) ・「常に埋め込まないフォント」が存在しないことを確認 | OK キャンセル OK キャンセル |

※「常に埋め込まないフォント」が存在する場合

手順3)に戻り、「高品質印刷」を選択し直す。 →それでも、「常に埋め込まないフォント」が存在する場合には、「常に埋め込まないフォント」欄に表示されてい る全てのフォントを選択し、「削除」ボタンをクリック(この操作でフォントそのものが削除されることはありません)

□ すべての設定を表示(S)

T Arial-BoldMT T Arial-ItalicMT AriaIMT T ArialNarrow

名前を付けて保存(A)...

A

ヘルプ(円)

? X

保存⑤

キャンセル

-

-

新規フォント名(N)...

キャンセル

OK



手順6) PDFファイルの作成 ・手順5)で作成した設定を用いて、pdfファイルを作成する

※pdfファイルが作成されない場合 フォントのライセンスやフォントタイプにより埋め込むことができないフォントが使われている可能性があります。 該当箇所を探して、一般的なフォントに置き換えて下さい。

ファイル名(<u>N</u>):

ファイルの種類(工):

High Quality Print(1).joboptions

Adobe PDF 設定ファイル (*.joboptions)